

Theme

自然と調和するカフェ&オフィスの実例 デイトナハウスと枯山水

人に荒らされていない渓流や、小島が浮かぶ静かな海を訪れると、ふと枯山水の庭を思い出すことがあります。自然に溶け込む建築と庭の実例です。



63

[23 枚 × 40 枚]



事務所棟から枯山水の砂の庭と高床式のカフェ棟を望む。シンプルの中に自然と一体化するコンセプトが埋め込まれているこの実例が持つ自信のワンカット。庭木が桜ならば、春は砂の上に花びらが。カエデの木ならば秋は砂の上に高樹した落ち葉が。いずれも捨てがたい。とはいえ両方はトゥーマッチなので、どちらか選ぶことになります。

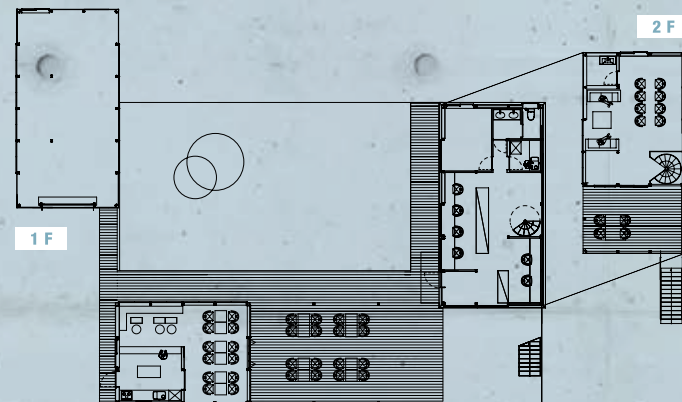


こちらは高床式平屋のカフェのテラスから庭と鎮守の森を望むカット。鎮守の森のワイルドな自然のイメージとカフェの間に枯山水を設置することによって、より奥行きのあるイメージが増幅される効果を狙っています。これは「中間領域」という手法で、一種のフィルターの役割。このカフェでお茶を飲んでいると、ゆっくりとした時間が過ごせそうですね。



FLOOR PLAN

平屋のカフェ、ルーフデッキの事務所、そして工房。3つの建物の配置が砂の庭を形成し、鎮守の森との適切な距離感と奥行きを形成している様がよくわかる平面図。平屋のカフェの外観デザイン、特に建物のプロポーション／縦横比率が、この施設にとって非常に重要な要素です。建物本体から大きな庇のデッキスペースを形成し、さらに大きなステップで高床に登るように設定して、ステップ自体も建物の長手方向の一部と言う視覚効果を狙います。



INFORMATION LDKinc.

デイトナをはじめ、カーマガジンでの長期連載、ムック本であるCAR&HOMEにて、常にクルマと住宅の関係について提案し続けてきた建築プロデュース会社 LDK inc. 建築設計はもちろんのこと、建築システムの開発や商品開発も行う。

代表: 玉田敦士
WEB: www.ldk.co.jp
TEL: 03-6228-4933

DAYTONA HOUSE OFFICIAL HP
www.daytona-house.com

カフェの構造は、すでにおなじみの高床式「スパイキールグ」です。訪れる人の目に、カフェのテラス部分を通して、手入れされた砂の庭とそのバックの鎮守の森が入ってくる驚きと喜びを想像してみてください。自然との一体感を表現するミッドセンチュリースタイルは、ここにきて日本の豊かな風土に完全にマッチします。これぞデイトナハウスの真骨頂なのです。

事務所棟には以前ご紹介した「ルーフデッキ付きの箱型ハイジーン・ルーフデッキ」を採用。こちらも外部の自然に大きく開いた現代の縁側とも言える空間。いい時間が過ごせますよ。

どう見つけるかということです。出した答えは、カフェ、事務所、工房の3つの建物で枯山水の庭をおおらかに取り囲むように配置することでした。朝の露がかかった瀬戸内の海は、大小様々な島が点在して、さながら枯山水の庭のようです。砂の庭が静かな海を表現します。結果的に鎮守の森がそのバックに配置されることで、自然とともに生きていく喜びを静かに感じられるようなイメージにしました。

今回ご紹介するのは、四国は愛媛県西条市という場所に計画中の事務所とカフェの実例です。愛媛県西条市は、四国のへそとも呼ばれる場所。瀬戸内の海と四国の最高峰、石鎚山の織り成す豊かな風土を持つ場所です。本州からここに来るルートも瀬戸大橋ルートと、しまなみ海道ルートがほぼ等距離に位置する、モーターライフの前線基地をしても絶好の立地となっています。

この計画のポイントは、古墳のような、鎮守の森がある敷地をどのように活かしていくかということです。またミッドセンチュリーの直線的なラインと豊穣な自然との融合の秘訣を

What's Daytona House?

デイトナハウスを構成するのは、LGSと呼ばれる軽量鉄骨のパネルで、厚さ3.2mm、幅12.5cm、厚み5cmの「Cチャンネル」と呼ばれる部材を、横幅180cm、縦270cmの長方形に溶接して製作しています。対角線のクロスしたパーツは、「ブレース」と呼ばれる筋違いで、力の伝達を受け持つ大切な役割を持っています。「柱」と「梁」と呼ばれる縦と横の部材を使って軸組を作っていく一般的な建築とは違って、デイトナハウスはこのLGS パネルを連結することで住宅、ガレージ、別荘、店舗、マンションなどの様々な建築を可能とする、全く新しいカタチのシステムなのです。つまりこのLGS パネルを使った建物全てがデイトナハウスと言う訳です。パネルの枚数を数えるだけで、建築の広さ、およその予算がイメージできる分かります。パウダーコーティングが施されたその鉄の素材感が醸し出すハードボイルドな空間のテイストも持ち味です。

